

20世紀数学シンポジウムのお知らせ

20世紀も後5年で終わりとなります。この機会に20世紀数学を考へへの構想を立てるよすがとも致したいと考え、20世紀数学シンポジウム。多数の方々の御参加をお待ち致して居ります。

日 時 1995年11月9日(木)～12日(日)

場 所 津田塾大学5号館(AVセンター)5206教室

< プ ロ グ ラ ム >

11月 9日(木)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 13:00 — 14:00 | 杉浦 光夫 (津田塾大) |
| | ヒルベルトの問題から見た20世紀数学 |
| 14:10 — 15:10 | 斎藤 利弥 (河合塾) |
| | ポアンカレの Analysis Situs |
| 15:20 — 16:20 | 松本 幸夫 (東京大) |
| | 基本予想をめぐって |
| 16:30 — 17:30 | 三宅 克哉 (都立大) |
| | 類体論とイデール |

11月10日(金)

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 10:00 — 11:00 | 高瀬 正仁 (九州大) |
| | 数学史家としてのアンドレ・ヴェイユ |
| 11:10 — 12:10 | 倉田令二郎 (河合文化研) |
| | 20世紀数学基礎論の成果と展望 |
| 13:30 — 14:30 | 斎藤 正彦 (放送大) |
| | 超準数学の思想: A. RobinsonからE. Nelsonへ |

14:40 — 15:40 高橋陽一郎 (京大数理研)

カオスを巡って

15:50 — 16:50 宮野 悟 (九州大)

計算量理論の誕生とその展開

20世紀数学史シンポジウム (杉浦先生) 95.9

11月11日(土)

- 10:00 — 11:00 鹿野 健 (山形大)
解析学が数論にもたらしたもの
- 11:10 — 12:10 堀田 良之 (東北大)
簡約群の表現論における幾何学的描像
- 13:30 — 14:30 佐武 一郎 (中央大)
代数群と保型関数
- 14:40 — 15:40 吉沢 尚明 (岡山理大)
Radon 変換の概念の発見と展開
- 15:50 — 16:50 金子 晃 (東京大)
コンピュータ・トモグラフィの歴史
— 数学者は何故ノーベル賞を取り損ねたか
- 17:00 — 18:00 足立 恒雄 (早稲田大)
楕円曲線の歴史 — フェルマーからヴェイ:
- 18:30より <懇親会>

11月12日(日)

- 10:00 — 11:00 小田 忠雄 (東北大)
20世紀における代数幾何の発展
- 11:10 — 12:10 上野 健爾 (京都大)
20世紀代数幾何学 — 重複度と交点数を
- 13:30 — 14:30 飛田 武幸 (名城大)
ゆらぎの解析
- 14:40 — 15:40 山田 俊雄 (立命館大)
再評価期の確率微分方程式
- 15:50 — 16:50 池田 信行 (立命館大)
経路空間上の微積分 — 確率解析とFeynman
- 17:00 — 18:00 山口 昌哉 (龍谷大)

20世紀の数学について

責任者：津田塾大学数学・計算機科学研究所 杉浦 光夫

TEL 0423-42-5160

交通機関：JR中央線・国分寺駅より西武国分寺線・鷹の台下車

JR武蔵野線・新小平駅下車 徒歩15分